

HULFT

CASE STUDY

HULFT
HULFT クラウド
HULFT-DataMagic

富士重工業株式会社 産業機器カンパニー



HULFTシリーズを軸にWeb発注システムを構築
社内コストを45%削減し、取引先のコスト低減にも貢献



HULFTシリーズを軸にWeb発注システムを構築 社内コストを45%削減し、取引先のコスト低減にも貢献

グローバルな汎用エンジン総合メーカーとして成長を続ける富士重工業産業機器カンパニー。同社はASP型のWeb-EDIシステムを刷新し、HULFT、HULFTクラウド、HULFT-DataMagicを組み合わせて新たなWeb発注システムを“内製化”した。サービスのランニングコストが不要になったことで、45%のコスト削減を実現し、システムの信頼性も向上。ブラウザ経由で利用できるHULFTクラウドにより、取引先は専用線を使わずに済み、その分のコスト低減にも貢献している。さらに利便性が高まったことで、Web発注システムを利用する取引先が拡大。素材・部品の発注業務の効率化も加速した。



富士重工業株式会社
産業機器カンパニー
企画管理部長

山岸 伸吾氏



富士重工業株式会社
産業機器カンパニー
企画管理部 情報システム課
インフラ企画管理係 係長

太田 実千男氏

独創的な技術開発と信頼のものづくりで世界の産業の発展に貢献する富士重工業。自動車、航空宇宙と並ぶ主力事業の一つとして、産業機器向けのエンジンおよび発電機・ポンプなど完成品の生産を担うのが、埼玉製作所をマザー工場とする産業機器カンパニーである。

建設機器や産業機械、農業機械の動力源となる「スバル汎用エンジン」は1951年の発売以来、現在も世界中で利用されているロングセラー製品。2000種類以上の豊富なラインナップを誇り、提供先は国内をはじめ世界90カ国以上にのぼる。

サービスのランニングコストと 取引先の回線コストを軽減したい

近年はグローバル化が加速し、製造業の多くが生産拠点を海外にシフトする動きが盛んだ。そうした中、同社は国内に主力の生産拠点を置く小型汎用ガソリンエンジンメーカーとして、日本品質のものづくりを継承している。

その活動を支える仕組みの一つが、Web発注システムである。「基幹系のSAPシステムから抽出した発注データをもとに、取引先に対して素材や部品の発注処理を自動的に行います」と富士重工業産業機器カンパニー 企画管理部長の山岸 伸吾氏は説明する。取引件数は週間で約3000件、調達するアイテム数は年間約2万品目にのぼる。膨大な発注

処理を電子化することで、手続きの正確性と効率の向上、取引のスピードアップを実現しているのだ。

しかし、従来の仕組みは大手ベンダーの提供するASP型サービス。「導入コストは抑えられたものの、毎月のランニングコストが大きな負担になっていました」と同社 企画管理部 情報システム課 インフラ企画管理係 係長の太田 実千男氏は述べる。

取引先が負担するコストにも目を向ける必要があった。サービスを利用するには専用端末が必要になる上、セキュリティを確保するためにISDNなどの専用線を用意しなければならないからだ。取引先の中には、スバル自動車部門とも取引している会社もあり、JNX (Japanese automotive Network eXchange) を活用しているところもあった。これは日本国内の自動車メーカーや自動車部品メーカーなどが使用する信頼性の高い業界共通ネットワークだが、契約帯域にもよるが、利用コストだけでも毎月数万円から数十万円はかかる。「より良いものづくりにとって、取引先様の協力は不可欠。負担となっているコストをできるだけ軽減したいと考えていました」と山岸氏は語る。

HULFTシリーズを軸とした ソリューション力を高く評価

こうした課題を解消するため、同社は

User Profile



富士重工業株式会社

本社
東京都新宿区西新宿 1-7-2

設立
1953年7月15日

資本金
1,537億9,500万円

従業員数
12,717名(2013年3月現在)

産業機器カンパニー

埼玉県北本市朝日 4-410

従業員数
435名(2013年7月現在)

事業内容

建設機器や産業機械、農業機械の動力源となる「スバル汎用エンジン」を中心に、スノーモービルやバギーに搭載する高性能エンジン、さらにエンジン駆動の発電機、ポンプなどの製品を開発・生産する。



HULFT および HULFTクラウドを軸にした Web発注システムの仕組み HULFT 経由で基幹系から取り込まれた発注データをもとに、HULFT-DataMagicでファイル分割とクレンジング加工が行われ、サードパーティの帳票作成・運用ツールで確認用帳票の PDF ファイルが生成される。この処理は JOB 連携により、自動で実行される。取引先は Web ブラウザから HULFTクラウドに接続し、PDF ファイルと発注単位の CSV ファイルを入手する。

新たな Web 発注システムの“内製化”を計画。システムを自前で構築すれば、サービス利用に充てていたランニングコストが不要になる上、取引先の負担を軽減する最適な仕組みを実現できるからだ。

その“答え”として採用したのが、セゾン情報システムズが提案した HULFT および HULFTクラウド、HULFT-DataMagic を軸にしたデータ連携ソリューションである。具体的には基幹系の SAP システムとの連携基盤に HULFT を利用。取り込んだ発注データ (CSV ファイル) はサードパーティの帳票作成・運用ツールと連携するとともに、HULFT-DataMagic により、ファイル分割とデータのクレンジング加工を行う。そして取引先は HULFTクラウドを介して Web 発注システムに接続し、アップロードされた確認用帳票の PDF ファイルと発注単位の CSV ファイルを入手する仕組みである。

「シンプルに構築・運用が可能な HULFT シリーズを組み合わせることで、低コストかつ短期間で当社の利用形態にマッチしたシステムを実現できる点を評価しました。試算では、内製化により 3 割のコスト削減が可能との結果が得られました」と太田氏は述べる。

個々の製品に対する評価も高い。「HULFT はファイル転送ツールのデファクトスタンダード。スバル自動車部門で導入実績があり、基幹系との親和性の高さも実証済み。安心して利用できる

と判断しました」(太田氏)。HULFT との連携前にファイル分割する方法も検討したが、そのやり方では転送するファイル数が増大してしまう。そのため、転送後にファイル分割やクレンジング加工を行うツールとして、HULFT-DataMagic を採用した。「HULFT-DataMagic は、費用対効果も高く、機能面も非常に重宝しています」と太田氏は特に評価する。

また HULFTクラウドはブラウザ経由で HULFT と連携できるサービス。そこで HTML の知識を生かして、HULFTクラウドのログイン画面の前に取引先へのお知らせを表示させるページをオリジナルで追加している。「取引先様は HULFT を用意することなく、インターネット経由で Web 発注システムを利用できるようになります。取引先様にとって利用しやすいシステムである点も高く評価しました」と山岸氏は語る。

さらにシステム構築にあたっては、セゾン情報システムズが適切なサポートを展開。「問合せには即座に返答があり、調査が必要な事柄に関しては進捗状況や経過まで丁寧に連絡してくれたおかげで、作業はスムーズに進みました」と太田氏は評価する。

自社および取引先のコストを削減 発注処理の安定性も向上

同社は 2012 年 8 月より、システム構築に着手。約半年という短期間で構築作業

を完了し、2013 年 4 月より新たなシステムの本格運用を開始した。

新システムは HULFT の JOB 連携機能を活用することで、基幹系から取り込んだ発注データを HULFT-DataMagic で加工する処理、さらに PDF ファイルと CSV ファイルをアップロードする一連の処理の自動化を実現している。サービスのランニングコストが不要になり、人手を介さない運用を実現したことで、コスト削減効果が向上。「試算では 3 割のコスト削減を見込んでいましたが、実際の効果は想定以上。45% のコスト削減を実現できました」と太田氏は満足感を示す。

しかも、HULFTクラウドは SSL 通信に対応。転送データは暗号化され、データ欠損の有無やデータ改ざんの確認も実施する。「取引先様はインターネットでセキュアにシステムに接続できるようになったことで、専用線を利用する必要がなく、その分のコストの負担軽減につながっています」(太田氏)。利便性が高まったことで、この仕組みを利用する取引先も拡大。従来の 80 社に、新たに 50 社が加わり、現在は 130 社の取引先が利用し、業務の効率化に役立てている。

システムの信頼性も向上した。従来のサービスは月に 2、3 回の頻度で障害が発生。発注処理が滞り、その後の業務に支障をきたすこともあったが、新システムは本格運用後、クリティカルな障害報告はゼロ。安全・安心な取引により、業務の

継続性が向上している。

内製化により、システムのブラックボックス化が解消されたメリットも大きい。「万が一、トラブルが発生した場合でも、自分たちで対処できるので、迅速な復旧が可能です。取引への影響を最小化できます」と太田氏は語る。

海外の取引先との発注業務への活用も検討

今後はこの仕組みのメリットを広くアピールし、より多くの取引先の参加を促す。将来的には、海外の取引先との発注業務に活用することも視野に入れている。さらにこの仕組みを発注以外の業務におけるデータ連携基盤に応用していくことも考えている。「データ連携の処理をHULFTに集約していくことで、他の業務におけるコスト削減を加速し、信頼性向上により業務継続性の向上も見込めます」と話す山岸氏。

HULFTおよびHULFTクラウドを軸にWeb発注システムの内製化を実現した富士重工業産業機器カンパニー。この仕組みをベースに、ものづくりの根幹を支える発注業務の効率化を進め、グローバルな汎用エンジン総合メーカーとしてさらなる成長を目指す構えだ。



(左から)富士重工業株式会社 産業機器カンパニー 企画管理部 情報システム課の菊地 正一氏、インフラ企画管理係長 太田 実千男氏、企画管理部長 山岸 伸吾氏、システム企画管理係長 齋藤 剛司氏、高尾 智之氏



汎用エンジン EX17 Premium



インバーター発電機 SGi14 (ポータブルタイプ)



汎用エンジン EH65



インバーター発電機 SGi25S (防音タイプ)

- HULFT、その他HULFT関連製品は、株式会社セゾン情報システムズの登録商標または商標です。
- UNIXは、The Open Groupの登録商標です。
- Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- 記載されている会社名及び製品名は、各社の商標または登録商標です。
- 本カタログに記載されているシステム名、製品名などには、必ずしも商標表示(TM、®)を付記していません。



[お問い合わせ先]
株式会社 **セゾン情報システムズ**
HULFTフリーダイヤル ☎0120-80-8620
※利用時間 9:15~17:45(土・日・祝日および年末年始を除く)

HULFT事業部
〒170-6021 東京都豊島区東池袋3-1-1
サンシャイン60 21F
TEL 03-3988-5301 FAX 03-3980-4830

名古屋営業所
〒450-0003 愛知県名古屋市中村区名駅南2-14-19
住友生命名古屋ビル 21F
TEL 052-588-5591 FAX 052-588-5592

関西事業所
〒550-0002 大阪府大阪市西区江戸堀1-5-16
肥後橋MIDビル 4F
TEL 06-6479-1151 FAX 06-6479-1152

九州サテライトオフィス
〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前2-19-27
九勤博多駅前ビル
TEL 092-434-4527 FAX 092-434-4528

URL <http://www.hulft.com/> e-mail hulft@saison.co.jp

このカタログの記載内容は、2014年3月現在のものです。本カタログの記載内容は予告なく変更することがあります。